

在学猶予願の提出について

2016.3

奨学金貸与終了後、大学に在学している場合（以下の場合）、在学猶予願を提出することにより、卒業（修了）予定期まで返還期限が猶予されます（在学猶予）。在学猶予を希望する者は、提出手順にそって在学猶予願を提出してください。

※提出締切は、所属学部・研究科の奨学金事務担当係で確認してください。
※6月以降は、毎月15日を提出締切とします。

◆名古屋大学に入学（進学）した場合

※予約採用で、進学届提出時に前奨学生番号を入力して提出した場合、在学猶予願を提出する必要はありません。ただし、予約採用を辞退した場合は在学猶予願を提出する必要があります。

◆奨学金を辞退した場合

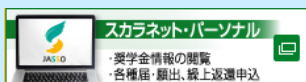
◆留年により卒業期が延期された場合

※在学猶予願は1年ごとに提出が必要です。

<アクセス方法>

①日本学生支援機構ウェブサイト

(<http://www.jasso.go.jp/>)
の画面下にあるバナーをクリック



②スカラネットPSのアドレスを直接入力

<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>

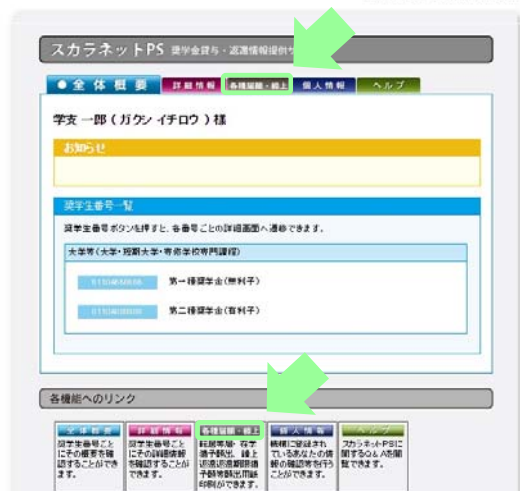
※在学猶予願を提出できる時間は、8時より25時までです。

<在学猶予期間短縮願の提出手順>

(1) スカラネットPSへログインしてください。

※スカラネットPSの登録が完了していない場合は、登録してください。

(2) 「各種届願・繰上」タブまたはリンクのどちらかをクリックしてください。



(3) 画面真ん中の【各種届・繰上・繰上返還申込の際の手続は、①→②へ】の

「① [ワнтаイムパスワードの取得画面へ](#)」をクリックし、ワнтаイムパスワードの発行手続きを行ってください。

※詳細は、(ワнтаイムパスワード取得手順に関する説明書は [こちら](#)) で確認してください。



スカラネットPS 奨学金貸与・返還情報提供サービス

全体概要 詳細情報 各種届願・繰上 個人情報 ヘルプ

各種届・繰上・繰上返還申込

1. 転居・改氏名・勤務先（変更）

- ・返還者のみならず連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先（機関保証加入者）の転居等についても届出てください。
- ・連帯保証人等の届出は本人が連帯保証人に確認のうえ届出てください。
- ・国内から国外に転居した場合も従来の「紙」による転居届に加えスカラネットPSからも届出ができます。

2. 在学猶予願

- 1. 在学猶予の適用が受けられる条件
 - ・大学、短期大学、大学院、高等専門学校、専修学校の専門課程または高等課程に在学している場合、在学している期間に在学猶予願を提出することにより返還期限が猶予されます。
 - ・スカラネットPSから在学猶予願を提出する際には、学校番号等が必須です。
 - (主) 学校番号は、6桁の学校番号と2桁の区分コードから構成されています。区分コードが使用されていない学校は、区分コード欄は「00」と入力してください。

【各種届・繰上・繰上返還申込の際の手続は、①→②へ】

① [ワнтаイムパスワードの取得画面へ](#)

※各種届・在学猶予願・繰上返還申込にはワнтаイムパスワードが必要です。
(ワнтаイムパスワード取得手順に関する説明書は [こちら](#))

② [各種届・繰上・繰上返還申込の処理選択画面へ](#)

取得したワнтаイムパスワードを使用して各種届・在学猶予願・繰上返還の申込を行ってください。(ワнтаイムパスワードは、スカラネットPS画面を閉じる、または、ログアウトすると無効になります。)

【各種届・繰上・繰上返還申込内容確認】

提出済の内容を確認する場合は、[各種届・繰上・繰上返還申込内容確認画面へ](#)

- (4) 「スカラネットPS 各種届・願出・繰上げ返還ログイン」画面で、取得した「ワンタイムパスワード」を①に入力し、②に画像の英数字を入力し、「送信」ボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

スカラネットPS 各種届・願出・繰上げ返還ログイン

以下の①及び②を入力してください。

① メールで通知されたワンタイムパスワードを入力してください。
(パスワード入力のコピーして貼付けをすれば入力ミスが防げます。)

<ワンタイムパスワードについての注意事項>
 ・1回限り有効です。
 ・スカラネットPSのログインパスワードとは異なります。
 ・3回誤って入力した場合、スカラネットPSから自動ログアウトします。

ワンタイムパスワード

② 以下の画像に表示されている英数字を入力してください。

f v h m

再生成

戻る 送信

- (5) 「各種届・願出・繰上げ返還選択」画面で、「2・在学猶予・期間短縮願出」の「次へ」ボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

各種届・願出・繰上げ返還選択画面

各種届・願出・繰上げ返還申請の選択

1. 転居・改氏名・学籍先(変更)の届出
以下の届出を行う場合は「次へ」ボタンを押してください。
 ・転居
 ・改氏名
 ・学籍先(変更)

2. 在学猶予・期間短縮願出
以下の願出を行う場合は「次へ」ボタンを押してください。
 ・在学猶予
 ・在学猶予期間短縮願出

3. 繰上げ返還申込
繰上げ返還の申込を希望する場合は「次へ」ボタンを押してください。

4. 返済猶予・返済期間短縮・返済期限猶予願出
災害、疾病、経済困難、失業など返還できない事情が生じた場合、返済金額の減額または返済期間の猶予を出ることが出来ます。
願出に先立ち、願出用紙・願出前チェックシートの印刷をすることが出来ます。
「次へ」ボタンを押してください。

【主】返済猶予・返済期間短縮・返済期限猶予願出をスカラネットPSから提出することはできません。
願出用紙に印刷し必要な証明書類を添付のうえ機構に郵送で提出してください。

【送付先】
独立行政法人日本学生支援機構 返還部 返還猶予課
〒102-8412 東京都新宿区市谷本町10-7

戻る

- (6) 「在学猶予・期間短縮 種別選択」画面で、「在学猶予願」を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

在学猶予・期間短縮 種別選択

在学猶予願または在学猶予期間短縮願のいずれか1つを選択して「次へ」のボタンを押してください。

在学猶予願
在学猶予期間短縮願

次へ

各種届・願出・繰上げ返還選択へ戻る

- (7) 「在学猶予願 誓約」画面の【確認事項】で、奨学生番号を確認し、「はい」を選択してください。
【誓約事項】を確認し、氏名(全角漢字)と氏名(全角カナ)を入力し、「送信」ボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

在学猶予願 誓約

【確認事項】
あなたの奨学生番号を確認してください。

奨学生番号	大学	61104666666 (返還中)
	大学	81104888888 (返還中)

あなたの奨学生番号に間違いありませんか？間違っている場合のみ「いいえ」を押してください。

☒ はい ☐ いいえ

【誓約事項】

日本学生支援機構理事長 殿

私は在学猶予願の提出にあたり、願出事項については正しく記入し提出します。
在学猶予期間中に早期卒業、退学等により在学猶予期間が切れた場合には、速やかにその旨を学校の担当者に報告し学校の指示を受けます。

誓約日時 平成27年04月08日 08時03分
現在の日時

姓 名

氏名(全角漢字) 10文字以内 10文字以内

氏名(全角カナ) 30文字以内 30文字以内

入力が完了したら、送信ボタンを押してください。

各種届・願出・繰上げ返還選択へ戻る 送信

- (8) 「在学猶予願 願出対象(奨学生番号)選択」画面で、在学猶予を希望する奨学生番号を選択してください。
また、「貸与・返還状況」、「本人・連帯保証人・保証人・機関保証情報」の内容を確認し、登録内容に変更がない場合は、「変更なし」を選択し、「確認」ボタンをクリックしてください。

※登録内容に変更がある場合は、「変更あり(転居等届未提出のみ)」を選択してください。
在学猶予願提出完了後に「各種届・願出・繰上返還選択へ」ボタンが表示されますので、引き続き登録内容の変更を届出てください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASO Japan Student Services Organization

在学猶予願 願出対象(奨学生番号)選択

あなたの奨学生番号に関する貸与状況を確認の上、在学猶予を希望する奨学生番号を選択してください。

選択	奨学生番号	貸与・返還状況
☒	6110466666	貸与終了時学校名 学生支援大学 貸与期間 2011/04 ~ 2015/03 貸与終了事由 満期 次回返還年月 2015/10
☒	8110488888	貸与終了時学校名 学生支援大学 貸与期間 2011/04 ~ 2015/03 貸与終了事由 満期 次回返還年月 2015/10

【連帯保証人】

奨学生番号	氏名	住所等
6110466666	ガクシ タロウ 学支 太郎	〒 162-8412 住所 東京都 新宿区 市谷本村町10-7 TEL 03-1234-xxxx 携帯 090-1111-xxxx E-MAIL gakushi-taro@jasso.go.jp
8110488888	ガクシ タロウ 学支 太郎	〒 162-8412 住所 東京都 新宿区 市谷本村町10-7 TEL 03-1234-xxxx 携帯 090-1111-xxxx E-MAIL gakushi-taro@jasso.go.jp

【保証人】

奨学生番号	氏名	住所等
6110466666	ショウガク シロウ 奨学 次郎	〒 812-0025 住所 福岡県 福岡市 博多区店屋町4-1 TEL 03-5678-xxxx 携帯 090-2222-xxxx E-MAIL syoekaku-jr@jasso.go.jp
8110488888	ショウガク シロウ 奨学 次郎	〒 812-0025 住所 福岡県 福岡市 博多区店屋町4-1 TEL 03-5678-xxxx 携帯 090-2222-xxxx E-MAIL syoekaku-jr@jasso.go.jp

あなた(本人)と連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先の方の登録内容に変更があり、転居等届未提出の場合には、以下の「変更あり」を選択してください。

☒ 変更なし ☐ 変更あり(転居等届未提出のみ)

在学猶予願出を継続するには確認ボタンを押してください。

各種届・願出・繰上返還選択へ戻る **確認**

- (9) 「在学猶予願」画面で学校番号・学校名称の「入力」ボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASO Japan Student Services Organization

在学猶予願

あなたが選択した在学猶予の願出奨学生番号は、以下の通りです。
願出を変更する場合には、下の「願出奨学生番号を変更」ボタンを押してください。

選択	奨学生番号	貸与・返還状況
☒	6110466666	貸与終了時学校名 学生支援大学 貸与期間 2011/04 ~ 2015/03 貸与終了事由 満期 次回返還年月 2015/10
☒	8110488888	貸与終了時学校名 学生支援大学 貸与期間 2011/04 ~ 2015/03 貸与終了事由 満期 次回返還年月 2015/10

願出奨学生番号を変更

在学猶予の願出の処理順は画面に1. 2. と付与されています。

1. 入力ボタンを押し、在学している現在校学校番号・学校名称を入力してください。

学校番号・学校名称 **入力**

確認

- (10) 「在学猶予願 願出入力」画面が別画面で表示されますので、以下のとおり入力してください。
入力が完了したら、「入力内容確認」ボタンをクリックしてください。

在学猶予願 願出入力

在学猶予の願出の処理順は画面に1. 2. と付与されています。
1. 該当する項目をすべて入力してください。

学校種別 ① ☐ 大学 ☒ 大学院 ☐ 短期大学
☐ 高等専門学校 ☐ 専修学校専門課程
(注) 専修学校高等課程、高等学校は「紙」による在学届の提出になります。
「紙」による在学届は機構のホームページよりダウンロードすることができます。

課程(通信教育制のみ選択) ② ☐ 大学・短期大学・専修学校の通信教育
(注) 聴講生、研究生、遠隔研修生、科目履修生の場合および外国留学は、スカラネット
P Sから在学猶予願を提出することができません。学校の窓口または機構へ問合せ
てください。

課程(大学院のみ選択) ③ ☐ 修士・博士前期 ☐ 博士後期
☐ 一貫制博士 ☐ 博士医・歯・獣医・薬学
☐ 専門職大学院(法科を除く) ☐ 法科大学院

学校番号 ④ 105007 - 01 または 60
学校番号(半角数字6桁)と区分コード(半角数字2桁)を入力してください。

学校名(カタカナ) ⑤ ナゴヤ
全角カタカナ最大30文字以内で入力してください。
日本学生支援大学大学院→大学大学院を省略し「ニホンガクセイシエン」と入力する。

学校名(漢字) ⑥ 名古屋
漢字最大20文字以内で入力してください。
日本学生支援大学大学院→大学大学院を省略し「日本学生支援」と入力する。

キャンセル 入力内容確認

- ①学校種別
学 部 学 生 → 大学
大 学 院 学 生 → 大学院
- ②課程(大学院のみ選択)
※大学院学生のみ選択してください。
※医学博士課程は、「博士医・歯・獣医・薬学」を選択してください。
※法科大学院生は「法科大学院」を選択してください。
- ③学校番号
学部学生・大学院学生(法科大学院生を除く)
→ 105007 - 01 (半角数字)
法 科 大 学 院 生
→ 105007 - 60 (半角数字)
- ④学校名(カタカナ)
→ ナゴヤ (全角カナ)
※学部学生、大学院学生、どちらも「ナゴヤ」と入力してください。
- ⑤学校名(漢字)
→ 名古屋
※学部学生、大学院学生、どちらも「名古屋」と入力してください。

- (11) 「在学猶予願 願出入力」画面で、入力内容を確認してください。
入力内容に間違いがない場合は、「学校名・番号等の確定」ボタンをクリックしてください。
入力内容を修正する場合は、「学校名・番号等の修正」ボタンをクリックして、修正してください。

在学猶予願 願出入力

1. 入力した学校番号・学校名称等は以下の通りです。
表示された内容を確認し、内容に間違いがない場合は「学校名・番号等の確定」ボタンを押
してください。
表示内容を修正する場合には「学校名・番号等の修正」ボタンを押してください。

学校種別	大学院
課程	修士・博士前期
学校番号	109990-00
学校名(カタカナ)	ガクセイシエン
学校名(漢字)	学生支援

学校名・番号等の修正 学校名・番号等の確定

- (12) 「在学猶予願 願出入力」画面に、学部学生は学部名、大学院学生は研究科名が、
プルダウンに表示されますので選択し、「在学状況入力へ進む」ボタンをクリックしてください。
※医学部生は「医学部医学科」、「医学部保健学科(看護以外)」、「医学部保健学科(看護専攻)」
の中から選択してください。

在学猶予願 願出入力

1. 学校名等以下の内容で機構に登録されます。
引き続き現在校の <大学院研究科名> を選択してください。

学校種別	大学院
課程	修士・博士前期
学校番号	109990-00
学校名(漢字)	学生支援大学

<大学院研究科名選択>

研究科名	
------	--

(注) 研究科名の変更等により、研究科名の表示がない場合には適宜仮選択し、
学校窓口に出してください。

在学状況入力へ進む

(13) 「在学猶予願」画面の「2. 現在在校学状況入力」を正しく入力して、「確認」ボタンを確認ください。

2. 現在在校学状況入力

入学年月 ①	▼ 年 ▼ 月
修了予定年月 ②	▼ 年 ▼ 月
在学(猶予)年数・月数 ③	年数: ▼ 年 月数: ▼ ヵ月
願出事由 ④	☐ 進学 ☐ 辞退 ☐ 廃止 ☐ 休学 ☐ 留年 ☐ 在籍中の留学 ☐ 長期履修
現在の年次 ⑤	半角数字1文字で入力してください。
標準修業年限 ⑥	▼
現在校学籍(学生証)番号 ⑦	半角数字・半角大文字英字16文字以内で入力してください。 -、()も半角で入力することができます。

入力を誤ると
在学猶予願を
正しく提出する
ことができません！

(注) 願出事由別在学(猶予)年数・月数

進学	1年次入学(学士入学を含む)のときは、そのときから正規の 最終修業期までの年数・月数を入力
辞退・廃止	辞退・廃止などにより在学期間中に借用が終了した時は、そ の時から卒業するまでの年数・月数を入力
休学	休学で卒業が延期となったときは、その延びる年・月数を入力
留年	留年した者は1年0ヵ月と入力 (注) 在学猶予願の提出は、一年ごとに提出する必要があります。
在籍中の留学	留学で卒業が延期となったときは、その延びる年・月数を入 力

- ① 入学年月……プルダウンから選択してください。
- ② 卒業・修了予定年月……プルダウンから選択してください。
※留年や休学等で不明な場合は、所属学部・研究科の奨学金事務担当に確認してください。
- ③ 在学(猶予)年数・月数……「(注) 願出事由別在学(猶予)年数・月数」を参照して入力してください。
※不明な場合は、所属学部・研究科の奨学金事務担当に確認してください。
- ④ 願出事由……願出事由を選択してください。
※長期履修は選択しないでください。
- ⑤ 現在の年次……半角数字1桁で入力してください。
※留年や休学等で不明な場合は、所属学部・研究科の奨学金事務担当に確認してください。
- ⑥ 標準修業年限……プルダウンから選択してください。
学部学生 医学部医学科以外 → 4年
学部学生 医学部医学科 → 6年
修士・前期課程 → 2年
後期課程 → 3年
医学博士課程 → 4年
法科大学院 2年コース → 2年
法科大学院 3年コース → 3年
- ⑦ 現在校学籍(学生証)番号……半角数字(9桁)で正しく入力してください。



奨学金を辞退した場合や、満期となった場合は、「2. 現在在校学状況入力」画面上の「貸与・返還状況」の「貸与期間」を確認し、「在学(猶予)年数・月数」を正しく入力してください。
入力を誤ると在学猶予願を正しく提出することができません。

選択	奨学生番号	貸与・返還状況
☒	61104666666	貸与終了時学校名 学生支援大学 貸与期間 2011/04 ~ 2015/03 貸与終了事由 満期 次回返還年月 2015/10
☒	81104888888	貸与終了時学校名 学生支援大学 貸与期間 2011/04 ~ 2015/03 貸与終了事由 満期 次回返還年月 2015/10

【補足説明】 辞退した場合の「在学(猶予)年数・月数」の入力について

2015年4月入学、2019年3月卒業予定で、2017年10月分まで受領後に辞退する場合は、在学(猶予)年数・月数は、辞退した翌月(2017年11月)から卒業予定(2019年3月)までの1年5ヵ月になります。



辞退した奨学金について在学猶予を願出する場合、在学(猶予)年数・月数の期間は、最終受領月の翌月(2017年11月)から卒業予定年月までの年数・月数となります。

2. 現在在校学状況入力

【入力例】

入学年月	2015 ▼ 年 4 ▼ 月
修了予定年月	2019 ▼ 年 3 ▼ 月
在学(猶予)年数・月数	年数: 1 ▼ 年 月数: 5 ▼ ヵ月
願出事由	☐ 進学 ☒ 辞退 ☐ 廃止 ☐ 休学 ☐ 留年 ☐ 在籍中の留学 ☐ 長期履修
現在の年次	3 半角数字1文字で入力してください。
標準修業年限	4 ▼ 年
現在校学籍(学生証)番号	半角数字・半角大文字英字16文字以内で入力してください。 -、()も半角で入力することができます。

- (14) 「在学猶予願 願出内容確認」画面で願出内容を確認してください。
 在学猶予願出内容の印刷を行う場合は、「印刷」ボタンをクリックしてください。
 願出内容を修正する場合は、「願出内容を修正」ボタンをクリックして、修正してください。
 願出内容の確認が完了したら、「送信」ボタンをクリックしてください。

独立行政法人
日本学生支援機構
Japan Student Services Organization

在学猶予願 願出内容確認

あなたが選択した在学猶予の願出奨学生番号は、以下の通りです。

選択	奨学生番号	貸与・返還状況
☒	6110466666	貸与終了時学校名 学生支援大学 貸与期間 2011/04 ~ 2015/03 貸与終了事由 満期 次回返還年月 2015/10
☒	8110488888	貸与終了時学校名 学生支援大学 貸与期間 2011/04 ~ 2015/03 貸与終了事由 満期 次回返還年月 2015/10

あなたが入力した学校名称や学部学科名などは以下の通りです。
 在学猶予願出内容の印刷を行う場合は右のボタンを押してください。

印刷

学校番号	109990-00
学校名称	学生支援大学

- (15) 「在学猶予願出 受付完了」画面が表示されます。在学猶予願の提出は完了です。

独立行政法人
日本学生支援機構
Japan Student Services Organization

在学猶予願出 受付完了

提出された在学猶予願を受けました。

<在学猶予願提出後の確認・注意事項>

- ・在学猶予願提出後は、スカラネットPSの「詳細情報」タブから処理状況を確認してください。
- ・在学猶予期間中に早期卒業、退学等により在学猶予期間が切れた場合には、速やかにその旨を学校の担当者に報告し、学校の指示を受けてください。

あなたは「在学猶予願 願出対象(奨学生番号)選択」画面の本人等情報確認欄で転居等について「変更あり」を選択しています。
 右の「各種届・願出・繰上返還選択へ」ボタンを押してください。

転居等届出
[各種届・願出・繰上返還選択へ](#)

提出済の在学猶予願の状況を再度確認する場合には、
 右の「全体概要画面へ」ボタンを押してください。

全体概要画面へ

願出を終了する場合には、右の「ログアウト」ボタンを押してください。

ログアウト

<在学猶予願 処理状況等の確認>

「各種届願・繰上」の【各種届・願出・繰上返還申込内容確認】で提出済の在学猶予願の処理状況や詳細を確認することができます。
 処理状況は学校の承認後、日本学生支援機構の承認に基づき更新されます。

独立行政法人
日本学生支援機構
Japan Student Services Organization

前回ログイン日時: 2015/04/05 12:00:00

スカラネットPS 奨学金貸与・返還情報提供サービス

[全体概要](#) [詳細情報](#) [各種届願・繰上](#) [個人情報](#) [ヘルプ](#)

各種届・願出・繰上返還申込

- 1. 転居・改氏名・勤務先(変更)**
 - ・ 返還者のみならず連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先(機関保証加入者)の転居等についても届出てください。
 - ・ 連帯保証人等の届出は本人が連帯保証人に確認のうえ届出てください。
 - ・ 国内から国外に転居した場合も従来の「紙」による転居届に加えスカラネットPSからも届出ができます。
- 2. 在学猶予願**
 - ・ 在学猶予の適用が受けられる条件
 - ・ 大学、短期大学、大学院、高等専門学校、専修学校の専門課程または高等課程に在学している場合、在学している期間に在学猶予願を提出することにより返還期限が猶予されます。
 - ・ スカラネットPSから在学猶予願を提出する際には、学校番号等が必須です。
 - (注) 学校番号は、8桁の学校番号と2桁の区分コードから構成されています。
 区分コードが使用されていない学校は、区分コード欄に「00」と入力してください。

【各種届・願出・繰上返還申込の際の手続きは、① → ② へ】

- ① [ワнтаイムパスワードの取得画面へ](#)**
 ※各種届・在学猶予願出・繰上返還申込にはワнтаイムパスワードが必要です。
 (ワнтаイムパスワード取得手順に関する説明書は [こちら](#))
- ② [各種届・願出・繰上返還申込の処理選択画面へ](#)**
 取得したワнтаイムパスワードを使用して各種届・在学猶予願出・繰上返還の申込をしてください。(ワнтаイムパスワードは、スカラネットPS画面を開く、または、ログアウトすると無効になります。)

【各種届・願出・繰上返還申込内容確認】
 提出済の内容を確認する場合は、[各種届・願出・繰上返還申込内容確認画面へ](#)

在学猶予願の提出についての質問等は、所属学部・研究科の奨学金事務担当に問い合わせてください。